

科目名 Course Name	日本文化と社会 Introducing Japanese Culture and Society						
年次	2年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	松崎勇人						
連絡先(質問等)	本館2階研究室(湯沸かし室前)、火曜を除く昼休みや空き時間						
必修/選択	留学生必修(日本人は履修不可)						
関連 DP	DP2						
授業の概要と到達目標	留学生の皆さんに、日本の文化と社会の特徴(他の国と比べて目立つ点)を紹介する。 ①日本の歴史の流れを述べるができるようにする。 ②日本の社会について述べるができるようにする。 ③日本の文化について述べるができるようにする。						
授業の方法	講義形式で行うと共に、あるテーマについてのディスカッションを行い、自ら考え説明できるようにする。						
学習成果	L01						
	L02	①職業人としてふさわしい価値観や態度を他者に示せる。 ②日本の社会になれることができる。 ③日本の美意識を感じるができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	課題は講義中に返却する。						
教科書/参考図書	教科書：高橋瞳著『日本入門』小学館。						
履修上の留意点やルール等	教科書を買うこと、授業に真面目に取り組むこと、遅刻や私語をしないこと、授業のマナーを守ること。欠席しないこと。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。留学生のみ受講可。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	教科書を準備し、事前事後学習をしてから授業に臨んでいる。		20		
レポート/作品					
発表					
小テスト					
試験	基本的問題を出題し、知識と技能の定着を確認する。		80		
その他					
合計			100		

回数		授業計画
1	授業内容	はじめに
	事前・事後学習	今後のやるべきことの全体を整理する。
2	授業内容	日本の歴史（古代）
	事前・事後学習	日本の古代の歴史の要点を整理する。
3	授業内容	日本の歴史（中世から近世）
	事前・事後学習	中世から近世の要点を整理する。
4	授業内容	日本の歴史（近代から現代）
	事前・事後学習	近代から現代の要点を整理する。
5	授業内容	日本の社会（天皇）
	事前・事後学習	天皇制の要点を整理する。
6	授業内容	日本の社会（古事記と日本書紀）
	事前・事後学習	古事記と日本書紀に見られる社会の要点について整理する。
7	授業内容	日本の社会（宗教）
	事前・事後学習	日本の宗教の要点を整理する。
8	授業内容	日本の社会（協調性と道徳教育）
	事前・事後学習	日本の社会性についての要点を整理する。
9	授業内容	日本の社会（日本国憲法と国会）
	事前・事後学習	日本の政治制度の要点を整理する。
10	授業内容	日本の文化（日本食）
	事前・事後学習	日本食の特徴を整理する。
11	授業内容	日本の文化（能と歌舞伎）
	事前・事後学習	能と歌舞伎の特徴を整理する。
12	授業内容	日本の文化（茶道）
	事前・事後学習	茶道の特徴を整理する。
13	授業内容	日本の文化（華道）
	事前・事後学習	華道の特徴を整理する。
14	授業内容	日本の文化（書道や武道）
	事前・事後学習	書道や武道の特徴を整理する。
15	授業内容	ディスカッションとまとめ
	事前・事後学習	テストに向けて総復習する。